

---

# 岐阜県立斐太高等学校

学 校 長 中垣内隆夫

学校住所 高山市三福寺町 736 番地 電話 0577-32-0075

---

1 会議の名称 岐阜県立斐太高等学校 学校評議員会（第1回）

委 員 伊藤 松寿 有斐会会長  
金子 俊平 公益社団法人 日本青年会議所（東海地区岐阜ブロック協議会会長）  
田辺 友也 特定非営利活動法人まちづくりスポット事務局長  
二村 陽子 (株)飛騨高山テレ・エフエム(ナビゲーター)  
菘谷 雅彦 育友会会長

(委員名は五十音順)

学 校 側 中垣内隆夫 校長  
荒井 朝子 事務部長  
奥村 哲也 教頭  
駒澤 誠二 教務部  
渡辺 圭子 進路指導部長  
奥田 寛 生徒指導部長  
楨本 寛 特別活動部長

3 会議の目的 学校運営について、学校外の有識者等から幅広く意見を聞き、本校教育の改善・充実に資するとともに、地域社会からの支援・協力を得て、開かれた特色ある学校づくりを推進する。そのため岐阜県立斐太高等学校に学校評議員会を置く。

4 会議の開催 平成 28 年 6 月 27 日(月) 13:30～15:30 斐太高等学校(校長室)  
委員 3 人と学校側 7 人が出席 ※欠席者 金子 俊平氏、田辺 友也氏

5 会議の概要 (1) 開式 (13:30～13:40)

- ・ 学校長挨拶
- ・ 委嘱書交付
- ・ 自己紹介

(2) 蜻蛉祭（文化祭）参観 (13:45～14:20)

(3) 協議 (14:25～15:30)

- ・ 蜻蛉祭参観に関する感想・意見
- ・ 平成 28 年度の重点的な取組（教頭より）
- ・ 各分掌における具体的な取組

①教務部 ②進路指導部 ③生徒指導部 ④特別活動部

- ・ 意見交換「本校教育に対する提言」

(1) 蜻蛉祭参観に関する感想・意見

- 意見 1 展示は、企画によって見学者の数に差があったが、どの生徒も生き生きと楽しそうに活動しているのがよかった。
- 意見 2 待ち時間などの様子を見ていると、スマートフォンなど適切にマナーを守って使用し、生徒の自覚の高さがわかった。
- 意見 3 ポスターコンクールでの投票箱や「いいね」を投票する箱などが複数設置されていた。自分たちの企画に対して、一方通行にならず、客観視し、向上しようとする工夫は時代に合ったものであり、評価できる。
- 意見 4 武道場での軽音楽部の発表は熱気があり、生徒のエネルギー発散の場となっている。

(2) 本年度の各教育活動の説明とそれに対する質問

説明事項 ①平成28年度学校経営計画(高等学校マニフェスト)、斐太高校関係新聞記事  
②教務部 ②進路指導部 ③生徒指導部 ④特別活動部

- 意見 1 東大、京大特講など、ハイレベルな大学へ進学を希望する生徒への指導について詳しく教えてほしい。

学校側 具体的な大学の過去問の演習や個別指導を行うことはもちろんだが、最難関大学を受験しようとする生徒たちを集団としてまとめ、力をつける契機として実施している。また、難関大学進学ガイダンスを1, 2年次で実施するなど早い時期からの意識づけにも取り組んでいる。

- 意見 2 Wonderful Night (スマホを一晩使用しない取組) の報告があったが、実施当日に「すぐメール」等で保護者に周知し、協力をもとめると効果的ではないか?

学校側 第1回目は、初めての取組なので、生徒にしか知らせていないが、生徒の受け止め方もおおむね落ち着いている。次回以降は保護者の協力を得ながら実施していきたい。

- 意見 3 HP、新聞などを使って、地域への広報活動を充実させているという説明であったが、学校の行事について、新聞だけでなく、地元の放送局にも情報提供を確実にしているのか?

学校側 今まで大きな行事は地元の放送局に情報提供及び報道依頼をしてきたが、学校での

教育活動を広く地域の方に理解してもらえよう、今後は、行事の規模等によらず、地元放送局に情報提供及び報道依頼をしていきたい。

### (3) 本校教育に対する提言

- 意見 1 各部からの説明、資料から学校での取組が成功しているので大きな方針は現状でよい。卒業生に素晴らしい方が数多くいらっしゃるので、そういった方のお話を生徒に聞かせるのも効果的である。
- 意見 2 生徒の何割かは、おおむね自然な挨拶ができていて好感が持てるが、自ら進んで自然な挨拶ができる生徒がもう少し増えるとよい。機械的な挨拶をされるのもどうかと思うが、他校と比べると少し挨拶をする生徒が少ない気がする。
- 意見 3 地元のメディアでは、地域に密着した話題を着実にとらえていきたいと考えている。その積み重ねによって、地域が活性化していけばいいと考えている。この点で、ふるさと創生「企業提案コンテスト」やインターンシップなどは、ぜひ充実させてもらいたい。

## 6 会議のまとめ

第1回の学校評議員会では、始めに蜻蛉祭（文化祭）を見ていただき、その後、本校の教育活動の概要を説明し、感想および提言をいただいた。

生徒の蜻蛉祭に取り組む姿勢は、昨年度と同様高い評価をいただいた。各委員からは、保護者との協力体制づくり、地域連携に向けての具体的方策などについて斐太高校をよくしていくための意見、提言がなされた。